



大 報 おおおじめ

昭和47年2月10日 No. 228

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 企画室 企画係
電話 (09942) 2-0511~0515)
印刷 さかせがわ印刷所 電話 2-0140)
町の 昭和47年1月1日 現在推計人口
人口 男 4,853人 計 10,679人
女 5,826人
前月より 14人減

児童手当などを予算化

昭和四十五年度各会計決算も認定

第六回定例町議会から

本年度第六回定例町議会は十二月二十三日に招集され、昭和四十五年度一般会計決算、国民健康保険事業特別会計決算などを審議し、同日閉会しました。

以下、議決されたものについて、そのあらましをお知らせします。

※専決処分の報告

部落が有線放送施設をするために必要な配線用柱材を、無償譲渡したことについて報告したものです。

※昭和四十五年度各会計決算の認定について

去る九月の定例町議会で決算特別委員会に付託され、閉会中継続審査とされておりましたこの件については、七日

間にわたって審査され、今回認定されたものです。

一般会計決算額

歳入	四億一千九十万四千二百七十九円
歳出	三億九千八百八十三万七千三百九十三円
差引	一千二百六万六千八百八十六円
国民健康保険事業特別会計	
歳入	九千四百二十八万九千一百五十九円
歳出	八千三百三十二万四千八百七十八円
差引	一千九百六万四千二百八十一円

団長に河野博氏を再任

消防出初式盛大に終る

新春恒例の消防出初式は、一月六日大根占中学校グラウンドに消防団員百七十余人、町内の各関係のみなさん、県、消防協会、近隣各町のお客さんを迎え盛大に挙行されました。

当日は消防自動車九台を先頭に全団員が団旗をもとに市中行進、町民の信頼を受け会場へと入場しました。この日は例年になくよい天気で、団員の各訓練もスムーズに進行、規律正しく敏速にこなしたのが消防団員の士気旺盛な姿があり、ありとかがわかれ、たのしみかぎりでした。また、任期がれになつていた団長に現河野博団長を再任し、永年副団長を勤めていたたの岩崎重能さんが病気のため退職されたため、その後任として神川分団長の徳永郁夫さんを副団長として就任していただくことになりました。退団者に対しては、いままでの労をねぎ記念品と感謝状が贈られました。



(市中行進する本町消防団の精鋭)

※大根占町職員の給与に関する条例、大根占町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

人事院勧告に伴う職員の給与改定を実施するためのものと、報酬については、勧告に伴う期末手当の改正でした。

※大根占町一般会計補正予算(第四号)

給与改定による職員の人件費、港湾整備の地元負担金、神川、宿利原地区などの県単舗装地元負担金、児童手当制度の確立に伴う手当を予算化したなどが主なものです。

これで本年度一般会計の予算規模は四億九千七百九十五万七千円となりました。

※肝属隔離病舎一部事務組合への加入について

本町には伝染病予防法に基づく隔離病舎がないため、高山町にある肝属隔離病舎一部事務組合に加入し共同処理しようとするものです。

役場窓口からのお願い

これから三、四月にかけては就職、異動などで転入、転出者が非常に多くなり役場窓口業務が混雑して、町民のみなさまがたにご迷惑をかけることが予想されます。

そこで少しでも事務を円滑にして、みなさまがたのご期待にそいたい、係では努力しておりますので、転入、転出される方は、次のことに協力ください

①持参するもの
国民健康保険証、印かん、国民年金手帳

②転出先の住所は、はつきり答えられるようにいたしましょう。

町民ひろば

2月12日 市郡対抗県下一周から16日 駅伝大会
2月14日 子牛せり市
から15日 花ノ木家畜市場
2月23日 婦人ガン検診
から25日 大小 池小
2月28日 戸籍相談
から29日 三税納税相談
3月1日 住民税納税相談

岩崎松雄 野間輝雄 福元登 (3)池田 大久保邦好
(4)宿利原 倉元進

退団者
岩崎重能、中原正男、有村哲己 牛飼一男、永田達郎
真原三郎、石峰求

表彰者
△十年勤続 落司栄一、堀之内政澄、岩崎俊幸、本釜愛盛、鳥越利行、小吉敏雄、河野博満、上鶴勝己、田中幸男、永吉勇

△町消防団長表彰
△五ヶ年精勤、宮川正幸、神川政孝、真茅春男、中松正夫、笹原清香、今村清美



新大隅開発計画

工業を核に総体的躍進を

「住民参加」の原則をつらぬく

県は十二月七日「新大隅開発計画（仮称）」の試案を発表しました。この開発計画は、志布志湾地区の有利な立地条件を生かした工業開発を起爆力として、地域経済社会の一体的躍進をはかり、その効果を県全体に誘導しようとするものです。県では、関係市町で計画案の説明会を実施し、地域住民の決意と団結を促しました。一方この計画で工業用地として、特に石油コンビナートの立地が予定されている東串良町を中心とした志布志湾一帯の人々は、公害と自然環境の破壊、その上漁場を失うことから、住民の反対運動が起っています。そこでこの開発計画（仮称）は、どのようなものなのかをあらわすに紹介します。

計画の四つの特色

① 一九七〇年代の開発
志布志湾臨海部における工業開発を起爆力として、その波及効果と、農業、水産業な

ど地域の経済社会の一体的躍進を調和のとれた形で追求し一九七〇年代の模範的地域開発を行なうもので、単に大隅の開発にとどまらず、県勢の浮揚をめざしている。

② 人間尊重と自然保護
この開発をすすめる基本的姿勢は、住民福祉の立場から人間尊重と自然保護を基調とし、人間と自然と社会の新しい調和をめざしている。

③ 万全の公害防止
住みよい生活環境の実現をはかるため公害は未然に防止することを基本理念とする。万全の防止対策を講ずることのできない企業は、立地を拒否する強い姿勢を示している。

④ 住民参加
この計画は、大隅に住む人々の幸せを願って、大隅地域の開発をすすめようとするものである。したがって、この地域の人々の意向を十分に計画に反映し、また、開発にあたっては、住民の積極的参加を期待するものである。計画の実施段階でも、住民とともに決定していくべき事項を随所にもり込んでいる。

⑤ 自然環境は、著しい変化のないようにする。
⑥ 文化財は積極的に保全、保護する。
⑦ 志布志湾に工業用地を造成する。内陸工業用地は既存集落を避けて、広く大隅の各地に分散配置する。

⑧ 大隅半島の自然の緑の総量は、ふやしていく。
⑨ 自然環境は、著しい変化のないようにする。
⑩ 文化財は積極的に保全、保護する。
⑪ 志布志湾奥部を国定公園から一部解除し、代わりに大隅半島の適地に自然公園地域を設ける。
⑫ 陸上輸送の主流となる道路網の整備を重点的にすすめる。

大隅半島の、どの一坪の土地にも開発効果及び、土地が合理的に利用されるように次のことに配慮する。
① 住民の意向を十分にききながら、土地利用を具体的にすすめる。
② 生産性の高い土地、快適で住みよい働きやすい土地、生きがいと創造性を育てる土地にする。
③ 大隅半島の自然の緑の総量は、ふやしていく。
④ 自然環境は、著しい変化のないようにする。
⑤ 文化財は積極的に保全、保護する。
⑥ 志布志湾に工業用地を造成する。内陸工業用地は既存集落を避けて、広く大隅の各地に分散配置する。

⑦ 工場配置は、公害や災害の防止に最大限に配慮し、美観を損わないようにする。
⑧ 市街地は、人口の増加に応じ、既成市街地の整備を優先し、二次的には新市街地の形成を促進する。
⑨ 大型の内陸性および海洋性観光レクリエーション用地を確保し、自然を生かした観光拠点を整備する。
⑩ 農用地の無秩序な廃壊を抑え、農業振興の場となる優先農業用地を確保する。
⑪ 志布志湾奥部を国定公園から一部解除し、代わりに大隅半島の適地に自然公園地域を設ける。
⑫ 陸上輸送の主流となる道路網の整備を重点的にすすめる。

先利用を義務づける。
④ 工場緑化を推進し、工場と住宅地との間に緩衝緑地を建設する。

南九州における代表的畑作地帯として畜産、園芸などの伸展をうけつつある大隅農業は、新大隅開発を契機としてさらに新しい局面を迎える。港湾、道路等の整備、カーフェリーの就航、食品コンビナートの建設などにより、農業の立地条件は画期的に改善される。京浜、阪神方面の大消費地だけでなく、増大する地元市場に対して、野菜、果実、畜産物などの生鮮食品の供給に重要な役割を果たすことになる。



③ 万全の公害防止
住みよい生活環境の実現をはかるため公害は未然に防止することを基本理念とする。万全の防止対策を講ずることのできない企業は、立地を拒否する強い姿勢を示している。

工業開発の規模					
業種	生産能力	規模	用地	淡水給水	従業員
石油	100万バレル/年	6,000億円	660万㎡	15万t/日	1,320人
化学	80万t/年	2,400億円	360万㎡	25万t/日	2,700人
製薬					
重機械(造船を含む)		9,110	1,223	51	15,140
重電機・住宅産業等					
食品コンビナート		730	100	5	5,000
内陸型工業		490	120	工業用水外(3)	7,800
合計		18,730	2,463	96(3)	31,960

④ 公害防止にかかわる企業責任を明らかにし、万全の防止対策がとれない企業は、その立地をこたわる。
⑤ 波及効果が地場産業の振興につながる業種を立地させる。
⑥ 地元雇用を義務づけ、土地、漁場の提供者が設立した運送業等の工業関連企業の優

⑦ 工場配置は、公害や災害の防止に最大限に配慮し、美観を損わないようにする。
⑧ 市街地は、人口の増加に応じ、既成市街地の整備を優先し、二次的には新市街地の形成を促進する。
⑨ 大型の内陸性および海洋性観光レクリエーション用地を確保し、自然を生かした観光拠点を整備する。
⑩ 農用地の無秩序な廃壊を抑え、農業振興の場となる優先農業用地を確保する。
⑪ 志布志湾奥部を国定公園から一部解除し、代わりに大隅半島の適地に自然公園地域を設ける。
⑫ 陸上輸送の主流となる道路網の整備を重点的にすすめる。

① 公害防止にかかわる企業責任を明らかにし、万全の防止対策がとれない企業は、その立地をこたわる。
② 波及効果が地場産業の振興につながる業種を立地させる。
③ 地元雇用を義務づけ、土地、漁場の提供者が設立した運送業等の工業関連企業の優

式人成 百五十八人が参加 記念植樹など行う

昭和四十七年成人式はさる一月五日、百五十八人の参加者により大根占小学校屋内体操場において開かれました。ことしの成人式も昨年、婦省者も参加できるよう、また同一学年が一緒に参加できるように改めたために非常に好評だったので、これにならない五日に行なったものです。当日は午前十時にはじまり国歌斉唱のあと、町長が「立派な社会人として、今後各分野で活躍されることを期待します。」とあいさつ、成人者代表に記念品を贈りました。また、成人者代表の誓いのことばを松元辰朗さんが、感想発表を坂元三代子、福元光吉さんがそれぞれ述べました式終了後は、記念撮影と貸切バス二台で町内一周をしながら、小雨の中で各校区の成人者によって、慰霊塔境内、旗山神社、高尾神社、洲ノ上神社の四ヶ所にイチヨウの幼木を、この日の記念に植樹しました。この木が大木となり大地にがっちり根をおろすころは、この人たちは社会の中樞者となっていることでしょう。

「子供たちによい遊びを」と……このほど大根占小学校(校長武兼孝)では、タコ上げ、羽根つき大会を行いました。この日は、ちょうどタコ上げによい程度の風があり、子供たちは自分で作ったタコをなんとかして、飛ばせようとはしゃいでいました。上級生は区画整理された城元、馬場水田と海岸で、下級生は校庭で上げていましたが、なかなか



う。
なお、この日に旭町の森永四郎さんから、男子成人者八十二名にネクタイピンが贈られました。誠にありがとうございました。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

婦人ガン検診

受けよう

婦人ガンは定期的
に検診を受け、早期
発見に努めることが
最も大事です。ガン
による死亡者は年々
増加の一途をたどり
実に総死亡者の十七
パーセント余りを示
しています。
このようなことから
ら町では、毎年一回婦人ガンの
集団検診を行なっています。
ことしも次のとおり計画し、
部落長さんのところで受診者
を募っていますが、できるだ
け多数のかたがたが受診され
ますようお願いします。

1、とき ところ
二月二十三日 大小屋体
二月二十四日 〃
二月二十五日 池田小
ただし、池田校区は、希望
者が少ないときは会場を変更
することもあります。

2、料金
三百円、ただし、国保世
帯は、町国保事業から半額
補助をいたします。生活保
護者は、全額免除の方法が
ありますから、前もって役
場衛生係に相談してください。

3、申込期限
二月十五日まで

子供によい遊びをと たこ上げ大会を行う

「大根占小学校」

「子供たちによい遊びを」と……このほど大根占小学校(校長武兼孝)では、タコ上げ、羽根つき大会を行いました。この日は、ちょうどタコ上げによい程度の風があり、子供たちは自分で作ったタコをなんとかして、飛ばせようとはしゃいでいました。上級生は区画整理された城元、馬場水田と海岸で、下級生は校庭で上げていましたが、なかなか

思うように空へ舞いあがらずまた、シッポが切れて、キリキリ舞いするなど…上空に高く舞いあがったタコを操作するその動作、そのタコをひとかたまりになって見る子供、いろいろとどりでした。この大会は今回が初めてで学校では、子供にどうしたら飛ぶのかなど作り方も工作の授業などで取り入れ、日本の伝統的なこの遊びを通じて、健全な遊び方を指導しようという事です。



今月の農作業

天気概況

大陸の高気圧は強く、寒さはつづきましよう。また高気圧がやや北にかたよって張り出し、低気圧が九州の南海上を通りやすいので、天気のごずつく時間があり、全般に雪、またはみぞれの降る日もありましよう。

下旬には気温がのぼり、春めいてきましよう。気温は平年並みかやや低く、降水量、日照とも平年並みの見込みです。

野菜

トマト＝促成トマトは収かく期となるが、日中は着色適温の23～26度を目標に保温換気をおこない、夜間は10度前後を目標とする。半促成は定植間もない時期であるが、支柱に古い資材を使うときは、必ず消毒したものを使うようにする。

キュウリ＝促成栽培では茎葉もかなり繁茂してきているので、下葉、病葉、収穫の終わった側枝など取り除いて採光通風をはかる。

日中は25～28度を目標に、夜間は前半を13度後半を10度を目標に加温する。

低温多湿条件では、灰色かび病、菌核病が高湿多湿日照不足、通風不良の環境下ではうどん粉病が発生しやすい。灰色かび病、菌核病にはスクレックス水和剤、うどん粉病にはウドンコール、ポリオキシンALなどを散布して防除する。

ピーマン＝土壌が乾燥すると落花が多くなり石ピーマンや辛味のあるピーマンができることがあるので十分かん水する。夜間は16～

18度、日中は30度を越えないように換気をするが、急激な温度変化をさける。

軟腐病や、うどん粉病の発生が多くなるので、軟腐病にはストレプトマイシン（連用すると薬害がある。）うどん粉病にはウドンコールなどを散布して防除する。

早堀り甘しょ＝種子いも伏込み後、ほう芽までの7～10日間は30度、ほう芽後は昼間25～26度、夜間15度位管理する。

かんきつ

整枝・せん定＝寒さが峠を越したらせん定をはじめる、昨年なりすぎた樹は軽くせん定し、密植になつている園では間伐や、思いきつた樹形改造のための刈込みせん定をおこなう。一般の若木や成木は、こみ合っている亜主枝の間引きや、側枝の切り返しに重点をおく。

養蚕

桑園管理＝地力増進のため有機質を十分施す。堆肥で10アール1,500～2,000キロと石灰窒素20～30キロ

病株や枯株の整理をおこなう。紋羽病にかかったものは早目に抜き取り、跡には石灰窒素などを多量に散布し、桑は植付けない。

茶

茶園の整枝＝整枝は摘採の能率をあげ、生葉に古葉や木、茎が混入しないようにおこなうのが目的であるから、なるべく浅くおこなう。時期は2月下旬から3月上旬が適期である。

定植準備＝新植時期は3月であるが、3月になつてから準備作業をしてはくれるので今月中に準備を終えるようにする。

家庭で保育ができない！

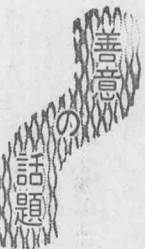
保育園へ入所しよう

三月二十日まで申請を

※入園条件
ことしも各保育園の入園児を募集しています。入園条件は次のとおりとなっていますので、希望される方は、早めに役場福祉係か、または園に申し込みましよう。

1 母親が常に外で労働をし児童の保育ができず、他に保育にあたるものがない場合
2 母親がいないで、同居の親族が保育できない場合
3 母親が出産の前後や、病氣

などで保育できない場合
4 家庭に長期の病人または心身障害者がいて、母親が常に看護にあたり、保育ができない場合
※定員（めばえ、法輪各保育所定員です。）
年長組 三十名
年少組 二十名
乳児組 十名
※申し込み期日
三月十日まで



次のかたがたからそれぞれご寄附くださいました。厚くお礼申し上げます。
▽町社会福祉協議会へ
▲香典返しにかえて
京町の故山本虎熊さんのご遺族、山本陸二さんから 五千元
鳥井戸三区の故有川友衛さんのご遺族、有川キミエさんから 一万元

宿利原中々七回連続優勝

町内一周駅伝大会

恒例の町体育協会、町連合青年団など共催による町内一周駅伝大会は、さる一月十四日に開催されました。



当日は絶好の天気恵まれ、学校、社会人の九チームが参加、大根占小学校正門前を正午に出発、十区間、三十五キロで熱戦をくりひろげました。結局過去六回の優勝経験をもつ宿利原中学校が予想どおりトップでゴールイン、七回連続優勝をかざりました。

この学校は、四力町では随一のマラソン校としてその実力に定評があります。今回の成績も毎日十五キロの練習をかかさずしていることの結果でましよう。

成績は次のとおり
①宿利原中 ②神川中 ③池田中 ④大根占中 ⑤宿利原青年団 ⑥池田青年団 ⑦神川青年団 ⑧中央分団 ⑨役場

（福岡県下関市在住）
神川新町の故岩崎英次さんのご遺族、岩崎ウメ子さんから 三千元
本原の故山下シヅさんのご遺族、山下吉三郎さんから 五千元
塩屋の故重松オトさんのご遺族、重松勝さんから 五千元
皆倉の故中村清蔵さんのご遺族、中村ナミさんから 五千元
▲歳末助け合いに
浜崎明人、吉人、博人、英代さんから 五千六百円
旧民生委員岩元親外十七名の方々から 一千八百円
▲町広報紙送付の謝礼に
山本美教、洋子さんから 五千元
（千葉県市原市在住）
皆倉保男、葛浦勝さんから 五千元
岩川雅昭（尼ヶ崎市在住）さんからカラーテレビ 一台
河野プロパンから 焼酎 四十瓶
山崎源太郎（大阪市在住）さんから 洋服二十着
佐伯たよ子（内之浦町在住）さんから 一万円
月友から タオル五十五枚
堀切源太郎（大阪市在住）さんから 洋服二十着
山崎源太郎（大阪市在住）さんから 焼酎 四十瓶
山崎源太郎（大阪市在住）さんから 洋服二十着
山崎源太郎（大阪市在住）さんから 焼酎 四十瓶
山崎源太郎（大阪市在住）さんから 洋服二十着

簡易保険新加入 運動実施中

一月～三月

一家のプランを24時間完全保障の傷害特約付簡易保険できましよう。

- 高校、大学進学への学資金として『学資保険』
- 豊かな老後にそなえて『祝い金つき長生きの保険』
- 働きざかりのあなたには『5倍保障のクローバー保険』
- 1つの保険証書で家族みんなが保障される『家族保険』

お知らせ
宿利原簡易郵便局でも
二月期支払（二月十四日）
から国民年金法に基づいて支給される老令年金および通算老令年金の支払をいたすことになりました。宿利原地区のかたはご利用ください。